

第4回市議会定例会

各会計歳入歳出決算を認定

12名が一般質問

市政全般について活発な議論

かすがい

市議会だより

主な内容

第4回定例会	2 ~ 3 P
一般質問	4 ~ 7 P
請願の審議結果など	8 P



KASUGAI CITY COUNCIL

99.11 第 6 号

道風記念館

平成10年度一般・特別・企業各会計決算を認定 補正予算案など16議案を可決、人事案件2件に同意 第4回定例会

平成11年 第4回定例会

平成11年第4回定例会は、9月10日から9月30日までの21日間の会期で行われました。

定例会には、補正予算案2件、条例案5件、一般議案6件、人事案件2件、平成10年度一般会計決算など決算案14件が上程されました。

補正予算の主なものは、クリーンセンター施設整備工事請負費、保育園、幼稚園の設備整備補助や子育て支援センターなどの少子化対策費、市道、側溝の整備、高座線整備、ふれあい緑道整備、介護保険事業の開始に向けて、ホームヘルパー派遣、在宅介護支援センター事業などです。

各議案、決算、請願についてはそれぞれ各常任委員会に付託され審査が行われました。一般質問は9月27日に12名の議員が市政の課題について、いろいろな角度から市当局の考えをたえました。

最終日の30日には、各委員長から委員会の審査報告がなされ、当日上程された人事案件2件、議会推薦1件、議員提出議案3件を含め、議案・認定など合わせて33件をそれぞれ原案どおり可決、認定同意、推薦決定しました。

なお、請願7件のうち5件を採択すべきものと決定し、21日間にわたる会期を終了しました。

補正予算

総額94億8340万6000円の補正予算を議決しました。内訳は、一般会計補正額94億7890万6000円、国民健康保険事業特別会計補正額450万円です。

一般会計補正額の主な内容は、平成14年度完成予定のクリーンセンター(同市神屋町)施設整備費として88億1192万8000円、国の緊急地域雇用特別対策に伴い小学校に心の教室相談員を、中学校には部活動の指導者をそれぞれ派遣する事業に810万円、幼稚園・保育園の施設整備など少子化対策費に3億2744万3000円、ホームヘルパーの派遣や在宅介護支援センター事業委託など福祉対策費に8252万1000円、市道・側溝整備など都市基盤整備費に1億1500万円などです。

国民健康保険事業特別会計は、国民健康保険税の前納者が当初予定より増加したための前納報償金の補正です。

条例

春日井市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例について
地方税法の一部改正に伴い改め

るもので、審査は合議体によることとし、口頭審理の指揮は委員会が指定する審査長が行うこととする。会議の開会期間の規定を削る。また、審査申出人に口頭で述べる機会を与える場合の手續を定めるものです。



ケローナ通り

春日井市職員の懲戒の手續及び効果に関する条例の一部を改正する条例について

地方公務員法の一部改正に伴い、規定を整備するものです。

春日井市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について
国民金融公庫法の一部改正に伴い、規定を整備するものです。

春日井市商工業振興条例の一部を改正する条例について

中小企業総合事業団法の制定に伴い、規定を整備するものです。

春日井都市計画事業朝宮土地区画整理事業施行条例を廃止する条例について

事業の完了に伴い、条例を廃止するものです。

一般議案

高蔵寺浄化センター流量調整池建設工事の委託協定について
浄化センター整備の一環です。

- 一、工事名 流量調整池施設一式
- 一、金額 3億5600万円
- 一、日本下水道事業団

消防関連各種車両を更新するための購入契約です。

- 一、物品 高規格救急車
- 一、金額 2940万円
- 一、愛知トヨタ自動車(株)春日井営業所
- 一、物品 小型動力ポンプ付水槽車
- 一、金額 2856万円
- 一、(株)モリタ名古屋支店

- 一、物品 化学消防ポンプ自動車
- 一、金額 3669万7500円
- 一、日本機械工業(株)名古屋(営)



化学消防ポンプ自動車

- 一、物品 救助工作車
- 一、金額 5286万7500円
- 一、(株)モリタ名古屋支店

松新第1コミュニティ住宅
(西棟)の取得について

勝川駅南口周辺整備対策事業の一環として取得するものです。

- 一、場所 松新町3丁目地内
- 一、物件 鉄筋コンクリート造3階建
- 一、価格 2億4308万1972円
- 一、住宅・都市整備公団中部支社

決算

本年度より決算認定審査を9月議会にて実施し、翌年度予算に反映出来るようにと、従来の12月議会実施から変更されました。

平成10年度一般会計の決算では

歳入801億8480万2188円に
対し、歳出797億9683万786
5円で、前年度に比べ歳入8.6%、
歳出9.6%増加しました。経費節減
合理化などに努めた結果、翌年度
へ繰り越す財源を控除した実質収
支は、3億6690万8323円
の黒字決算となりました。

特別会計の決算では、11の特別
会計のうち、国民健康保険事業特
別会計が3億1579万7356
円、老人保健医療事業特別会計が
8910万6211円の赤字決算
となつた以外は、他の9会計とも
黒字ないし収入額と支出額が同額
であり、特別会計の合計では実質
収支額が2億1565万2938
円の赤字決算となりました。

人事案件2件に同意
固定資産評価審査委員会委員に
高嶋省二氏、監査委員に伊藤武氏
の選任に同意しました。

議会推薦

農業委員会委員の推薦
農業委員会委員に鈴木寅正氏を
推薦しました。

第4回定例会

◇上程議案と審議結果◇

決算.....14件

平成10年度一般会計歳入歳出決算.....	認 定 (賛成多数)
平成10年度地域振興券交付事業特別会計歳入歳出決算.....	認 定 (全会一致)
平成10年度交通災害等共済事業特別会計歳入歳出決算.....	認 定 (全会一致)
平成10年度公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算.....	認 定 (全会一致)
平成10年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算.....	認 定 (全会一致)
平成10年度老人保健医療事業特別会計歳入歳出決算.....	認 定 (全会一致)
平成10年度民家防音事業特別会計歳入歳出決算.....	認 定 (全会一致)
平成10年度潮見坂平和公園事業特別会計歳入歳出決算.....	認 定 (賛成多数)
平成10年度春日井都市計画朝宮土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算.....	認 定 (全会一致)
平成10年度春日井都市計画松河戸土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算.....	認 定 (全会一致)
平成10年度勝川駅周辺総合整備事業特別会計歳入歳出決算.....	認 定 (賛成多数)
平成10年度春日井市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算.....	認 定 (賛成多数)
平成10年度春日井市民病院事業会計決算.....	認 定 (賛成多数)
平成10年度水道事業会計決算.....	認 定 (賛成多数)

補正予算.....2件

平成11年度一般会計補正予算.....	原案可決 (賛成多数)
平成11年度国民健康保険事業特別会計補正予算.....	原案可決 (全会一致)

条 例.....5件

固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例.....	原案可決 (全会一致)
職員の懲戒の手續及び効果に関する条例の一部を改正する条例.....	原案可決 (全会一致)
消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例.....	原案可決 (全会一致)
商工業振興条例の一部を改正する条例.....	原案可決 (全会一致)
春日井都市計画事業朝宮土地区画整理事業施行条例を廃止する条例.....	原案可決 (全会一致)

一般議案.....6件

高蔵寺浄化センター流量調整池建設工事の委託協定.....	原案可決 (全会一致)
救急車の購入契約.....	原案可決 (全会一致)
水槽車の購入契約.....	原案可決 (全会一致)
消防自動車の購入契約.....	原案可決 (全会一致)
救助車の購入契約.....	原案可決 (全会一致)
松新第1コミュニティ住宅(西棟)の取得.....	原案可決 (全会一致)

人事案件.....2件

固定資産評価審査委員会委員の選任の同意.....	同 意 (全会一致)
監査委員の選任の同意.....	同 意 (全会一致)

議会推薦.....1件

農業委員会委員の推薦.....	推薦決定 (全会一致)
-----------------	-------------

議員提出議案...3件

道路整備予算の確保に関する意見書.....	原案可決 (賛成多数)
第6次定数改善計画完全完結と義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書.....	原案可決 (全会一致)
安心と信頼の社会保障の拡充を求める意見書.....	原案可決 (全会一致)

市民を代表して質問します。

今回の定例会では、12名の議員が市の考えや方針など、市政全般について一般質問を行いました。一般質問は、当局に対し施策・事業等の現況や将来計画の考え方など、市民に密着した問題をただすために行うものです。各議員の質問と、当局答弁を要旨で掲載します。
(一般質問の内容については、議員各自の原稿によって掲載しております。)



春日井市消防署

消防体制について

質問 消防の体制を強化するためボケットベルを利用したシステムを導入する考えは。この方法で災害の状況を即座に団員に通知することにより迅速な対応が可能となる。市民の安全を守るためにも検討するべきではないか。団員のレベルアップと安全対策の上からもマニュアルを作るべきだ。

答弁 消防団への緊急時の連絡方法は、現在連絡網による電話で行っていますが、今後調査研究してまいります。

また、消防団員行動マニュアルについては、消防団の行動範囲を明確にするため、消防団と調整を図り、作成に向けて考えてまいります。

西暦2000年問題

質問 西暦2000年にコンピュータが年度の把握において誤作動を起こす恐れがあるため、地方公共団体は市民生活の安全と安定を図ることが責務である。本庁内のシステム修正の対応状況を問う。また、市民の生命に直結する市民病院の緊急事態への対応も併せて問う。

答弁 大型コンピュータで管理運営している業務については、10年度までにすべてのシステム修正及び確認作業を終了しており、また、市民病院についても医療機器



市役所内のコンピュータ室

・システム・設備に問題がないことを確認しております。現在は、本年8月に全庁的に実施した機器等の調査により最終確認を行うとともに、市長を本部長として西暦2000年問題対策本部を設置して危機管理計画の策定に取り組んでおります。今後は、この計画に基づき市民に情報提供等をしていきたいと考えております。

広域行政について

質問 生活圏の拡大、地方分

市長の見解を求める。 一般質問(要旨)

9月27日、12名の議員が一般質問を行い、市政全般にわたる問題について当局の見解を求めました。

権の推進などにより地方の役割はますます大きくなる。春日井市が責任をもって進めることが基本ではあるが、市民サービス、財政面などから広域で対応した方がベターな事例も多くなる。そのためにも近隣市町との連携が重要となるが、現在の状況と今後の考え方について



答弁 地方分権の推進については、現在庁内に研究会を発足させ、あらゆる方面からの調査研究を行っております。また、広域的な対応としては、尾張北部広域行政圏の協議会において、構成する市町と共同歩調による取り組みを行う

とともに、消防・交通・環境など多様な行政分野において各種の協議会等を設置するなど、当該圏域を越えての事務処理、事業実施に努めております。

今後、必要に応じそれぞれの課題ごとに協議の場を設け、より柔軟に対応してまいりたいと考えております。

公共施設から排出される
ごみ処理について

質問 資源循環型社会の構築に向け、具体的な対策が急がれている。学校給食の残飯処理は、今後どのように検討をして行くのか
街路樹など、せん定後の枝葉を、リサイクル化する考えは、現在の環境行政を考へる中、公共施設に設置してある自動販売機（清涼飲料水）の在り方を問う。

答弁 給食の残滓（さい）については飼料として養豚業者に引き取りを継続していますが、社会環境の変化により継続が困難な状況も予測されるので、将来的には調理場で処理するよう調査研究してまいります。一部の講演ではコンポストを設置し刈り込み枝を堆肥化しております。街路樹の剪定枝葉についても今日の環境問題を考慮しリサイクル化を検討して

まいります。公共施設から自動販売機を撤去することは、利用者サービスの面から現段階では考えていません。ごみ減量は重要な課題であり、施設内での回収・リサイクルに努めます。



自動販売機

クイーン事業の
見直しを

質問 若い女性だけに役割を求める「クイーン春日井」事業は、「改正男女雇用機会均等法」に抵触する懸念がある。また、男女共同参画社会実現のための施策推進を地方自治体の責務とする「男女共同参画社会基本法」の理念にも反する。豊橋市のように行政のかかわりは謹むべきではないか。
答弁 クイーン春日井コンテストは、個性豊かな春日井をアピー

ルできるクイーン春日井に最もふさわしい方を選考しており、クイーン春日井の皆さんが果たしてこられた役割、活動は多くの方々から高い評価をいただいております。クイーンコンテストを実施することと人権問題であり、また女性差別であるとはとらえておりませんが、この問題については男女雇用機会均等法の改正の趣旨をよく尊重し、少しでも幅広い市民の方々が市民の代表として活動できる方法を検討・研究し、実施してまいります。



道路問題について

質問 通称防衛道路における、日常断続的な交通渋滞の緩和と騒音・排気ガスなどによる生活環境の改善として、302号線手前の2車線

化と柏原線と302号線上にある防音壁の撤去などの改善策。勇助山公園への入口の道路線上への横断歩道帯の設置など交通安全対策への対策を問う。

答弁 名古屋第2環状線と302号線との交差点の改善については、毎年国・県に要望をしておりますが、今後とも強く要望してまいります。勇助山公園東交差点の横断歩道については、公安委員会に設置を要望してまいります。市道122号柏原線と国道302号との接続については、東に国道19号が、西に県道名古屋第2環状線があり、国道302号の交通量は多く、交差点地点まで国道19号の右左折帯が伸びていることから、建設省は構造的に不可能であると判断しております。



柏原線

学校給食調理業務の委託化に反対

質問 学校給食法の第1条に、学校給食の目的として、児童及び生徒の心身の健全な発達とその普及充実を挙げている。市当局は、来年度から調理業務を外郭団体の春日井市学校給食会へ委託しようとしている。安全でおいしく豊かな学校給食をめざし、委託化を撤回する考えはないか問う。



小学校の給食風景

答弁 学校給食会については、法人格を持った学校給食会に調理業務を委託することとして、準備を進めております。

また、その管理運営については合理化を進めるように求められておりますが、給食の調理は、質の

低下を招くことのないように十分配慮し、学校給食の趣旨にそって実施してまいります。

調理業務に従事する職員については、話し合いを進めており、協力を得て適切に対処してまいります。

市民病院のタクシー乗降場の改善について



市民病院タクシー乗降場

質問 市民病院のタクシー利用者より、段差がバリア

になっていくという相談がある。前方に行くのも危険であり、横に行けば段差がバリアとなる。車いす生活の方はもっと不便を感じる。正面玄関を挟み左右のバリアフリー化、改善策が望まれるが、対応と今後の見通しについて問う。

答弁 正面玄関前のタクシー乗降場の段差については、指定してある位置に停車すれば特段の問題はありませんが、現実的には運転される方の技術的な理由もあって、乗り降りに不自由されている患者さんもあると承知しています。

当面の対策として、玄関前に配備しております警備員が車いすなどを持って援助するなど、ソフト的な対応に努めているところでございます。ハード面の改修整備については、できる限り早い時期に実施してまいりたいと考えております。

JR高蔵寺駅にエスカレーター等の早期設置を

質問 高齢者や障害者の活動しやすい、人にやさしい春日井市づくりの観点から、県事業の補助制度及び当市



JR高蔵寺駅構内

の助成制度を活用し、JR高蔵寺駅にエスカレーター及びエレベーターの設置を早期に実現されるよう、JR側に促進を強く働きかけることが肝要であるが当局の所見を問う。

答弁 鉄道駅は、毎日多くの市民が利用する施設であり、人にやさしいまちづくりの観点から、エスカレーター等の設置は大変重要であると認識しています。毎年、市議会とともにJR東海に要望しています。国際博覧会の来場者の乗り換えなどにより混雑も予想されますので、設置が非常に望ましいと考えております。国の緊急経済対策に併せて補助制度も新設されており、高蔵寺駅をはじめ各駅に早期にエスカレーター等が設置されるよう市議会と連携をとりながら、強く要望してまいります。

周辺事態法で春日井市民の安全はどうなるか

質問 高蔵寺弾薬庫の改修工事をしているがどんな工事か。また、機能強化されて弾薬の輸送量が増えれば交通事故の危険性も高くなる。小牧基地でも戦闘機の保管庫を造ったり、C130輸送機の態勢強化をしている。

春日井市民の日常生活の安全を守るために、国へ市としての申し入れをする考えは。

答弁 高蔵寺弾薬庫は、建設後60有余年を経過しており、特に老朽化が著しい棟についての整備であり、弾薬保管量を増加させることとはないと確認いたしております。

また、弾薬の取り扱いは、火薬類取締法において厳しく規制がなされており、戦闘機は、予備機のエンジン、レーダー等を取り除いた後の機体のみを、部品として保管するものと報告を受けております。輸送機の訓練飛行については、騒音対策に十分配慮するよう飛行場周辺対策市民協議会の皆さんとともに、防衛庁に申し入れしているところです。



C130輸送機

家庭用生ごみ処理機
購入に補助金を

質問 空き缶・ペットボトル

ル・牛乳パックなどの分別収集が推進され、ごみ減量の意識が高まってきているものの、人口の増加と共に増え続けるごみは依然として深刻である。そこで家庭から出る生ごみを発生源から減らし、たい肥化する家庭用生ごみ処理機購入に補助金をつけたらどうか。



家庭用生ごみ処理機

答弁 ごみ減量のためには、資源の回収と生ごみの抑制が大きな課題と考えております。生ごみ排出抑制については、平成4年度からコンポスト化容器・密閉バケツの助成制度を設けておりますが、今後さらに家庭から出る生ごみを抑制していくため、同制度の普及啓発に努めてまいります。また、家庭用生ごみ処理機購入に対する補助制度については、いろいろな角度から意見も出されていますので、今後さらに検討してまいります。

福祉の充実について

質問 介護保険は、多くの問題があります。保険料も、今の試算では夫婦で年7万円程度になります。低所得者への保険料、利用料の減免 実際、介護が必要でも認定から外れた人に福祉の対応を行う 特別養護老人ホームの増設 今までの福祉を維持・拡大する事などの改善をすべきです。

答弁 低所得者への保険料は所得状況により段階的に設定されています。また、災害や失業等特別な事情により利用負担額を軽減いたします。日常生活になんらかの支障がある方に対し生活支援型のサービス提供が必要であると



要介護認定申請受付風景

認識しており、策定中の高齢者総合福祉計画のなかで検討しております。今後、広域的な調整の下で目標量を定め、計画的に整備誘導を図ってまいります。給食サービスや緊急通報システム等現行の福祉サービスは、介護保険制度との整合性を図りながら、基本的には継続してまいります。

掲載以外の主な
質問項目(質問順)

- 救急救命について
- 学校給食について
- 上条地下道のバリアフリー対策
- 介護保険の準備体制について
- 行政改革について
- 男女共同参画社会基本法に関する条例の制定について
- 細野キャンプ場の整備について
- 高齢者福祉の充実について
- 防災問題について

請願審議

第4回定例会に提出された請願は7件で、審議結果は次のとおりです。
第6次定数改善計画完全完結ならびに第7次定数改善計画早期策定と義務教育費国庫負担制度の堅持に関する請願書
(提出者「春日井市教員組合長外」)...

市町村独自の私学助成制度の拡充を求める請願書
(提出者「平野まゆみ外」)...

安心と信頼のある公的年金制度の拡充についての請願書
(提出者「日本労働組合総連合会愛知県連合会長外」)...

安心と信頼のある医療・医療保険制度の拡充についての請願書
(提出者「日本労働組合総連合会愛知県連合会長外」)...

安心と信頼のある介護保険制度の拡充についての請願書
(提出者「日本労働組合総連合会愛知県連合会長外」)...

誰もが安心してできる介護保障制度の実現を求める請願書
(提出者「春日井の高齢者福祉をよくする連絡会代表外」)...

「乳幼児医療費の無料化を国としておこなうことを求める」意見書
(提出者「新日本婦人の会春日井支部長」)...

道路整備予算の確保に関する意見書
(提出者「日本労働組合総連合会愛知県連合会長外」)...

第2項の規定により関係行政機関へ提出しました。その内容は次のとおりです。
道路は、豊かな生活の実現と国土

道路は、豊かな生活の実現と国土

道路は、豊かな生活の実現と国土

道路は、豊かな生活の実現と国土

道路は、豊かな生活の実現と国土

道路は、豊かな生活の実現と国土

の均衡ある発展を図るための最も基本的な社会基盤である。
本市では、より質の高い快適で文化的な生活が営めるまちづくりの発展を図っているところである。

交流と連携の時代といわれる21世紀を迎えるに当たり、道路は、日常生活を支える重要な役割を担っていることから、安全で快適な通行を確保するための道路整備を重点的に進める必要がある。

したがって、地域間の交流を促進する道路の整備を進めるとともに、生活の利便性の向上を図るため、災害時の交通確保や道路管理の充実に努めるとともに、市街地での道路緑化を進めるなど、都市景観の向上を図り、さらに、自然環境との調和のとれた道づくり、高齢者や障害者に配慮した道づくりなど、環境と人に優しい道づくりを進める必要がある。

よって、政府におかれては、道路整備の重要性を深く認識され、次の事項について格段の配慮をされるよう強く要望する。

1 平成12年度の予算編成に当たっては、新道路整備5カ年計画の計画的な推進のため、道路整備費の大幅な拡大確保を図ること。

2 道路特定財源については、道路整備以外の用途に転用せず全額道路整備に投入するとともに、一般財源の投入を大幅に拡大すること。

3 地方の道路整備財源について、充実強化を図ること。

第6次定数改善計画完全完結と義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書
21世紀を担う子供たちを健やかに育てることは、すべての国民の願いである。学校現場が抱えているいじめ・不登校や非行問題行動などの課題を克服し、子供たち一人ひとりに行き届いた教育を保障するには、十

分な教職員定数を確保する必要がある。
しかし、国においては、財政構造改革特別措置法を凍結したものの、第6次定数改善計画は完全に前倒し実施されるに至っておらず、教職員定数の抑制を図った。義務教育費国庫負担制度についても、地方分権の流れを受け、国・地方の負担割合の見直しなどを理由として、学校事務職員・同業養育員を適用除外しようとする動きも見られる。こうした動きは、教育の機会均等と教育水準の維持・向上を図る上で、大きく危惧されることである。

よって、貴職におかれましては、平成12年度の政府予算編成期に当たり、第6次定数改善計画の完全完結並びに学級規模の縮小を初めとする第7次定数改善計画の早期策定に向けて、十分な教育予算を確保されることともに義務教育費国庫負担制度の堅持、特に学校事務職員及び学校栄養職員の人員費を国庫負担の対象から除外することのないよう強く要望する。

安心と信頼の社会保障の拡充を求める意見書
わが国の社会保障制度を取り巻く環境は、少子・高齢化や核家族化・家族の多様化などその発足時と比較し大きく変化してきた。

政府は、「財政再建」の名の下に、97年9月から、医療改革として健康保険の本人負担分や保険料の引き上げを先行実施し、抜本的な改革を先送りしてきた。将来にわたり安心して生活するための社会保障基盤は、いままでもなく医療と年金などを含む高度福祉社会の確立であり、現行の社会保障制度は、一部の人を対象とした「救済制度」ではなく、出産・育児に始まり、病気・疾病・障害・高齢化・要介護状態など、誰もがぶつかる問題に対処するためにみ

なで支え合おうという制度であるはずである。
夢と希望の持てる21世紀を迎えるため、国民は、生きがい、働きがい、精神的な余裕の持てる「ゆとり、豊かさ」の実現を心から求め、誰もが健やかな老後生活が保障され、安心して子供を産み育てられ、人としての尊厳が確保され、国民参加のなかで政治・政策が行われ、すべての人々を対象とした選択できる社会保障制度システムが整備された高度福祉社会の構築を求めている。

国民の先行き不安を解消するのに十分な施策について、高齢対策の対応は、公的年金の2階建ての枠組みの堅持、雇用と年金の支給開始年齢の接続(報酬比例部分)可処分所得スライドの維持、現行年金給付の実質水準を保ち、安心と信頼のできる公的年金制度の確立。医療対策として、国の責任による老人保健制度の充実、地域の福祉医療の充実やそれらを一体的に受けられる地域包括ケアシステムの確立、医療情報の開示や患者の権利を確立するなど、もっと幅広い視点から対策が講じられるべきであり魅力ある高齢社会に向けて安全・安心制度を実現すること。

また、新ゴールドプランの完全達成、老人保健福祉計画、介護保険制度の完全実施については、住民の多様なニーズにあった最適なサービスを提供できるよう、地域に根づいたシステムの整備が極めて重要であり

公正・透明な制度運営が求められる。介護保険制度の円滑な実施に向け、国は財政的な措置や人的な支援を含め、積極的な支援措置を行うこと。また、制度の円滑な実施に向け、低所得者に配慮した保険料・利用料の設定、公正な要介護認定基準や介護報酬の設定など国民に開かれた制度運営を図ること。

第5回定例会予定
11月30日(火) 本会議
(議案の提案理由説明)
12月2日(木) 本会議
(議案質疑・委員会付託)
12月3日(金) 8日(水) 各常任委員会
12月9日(木)・10日(金) 本会議
(一般質問)
12月13日(月) 本会議
(委員長報告・討論・採決)

議事の都合により日程が変更になる場合がありますので、詳しくは議会事務局までお問い合わせ下さい。
(85 6492)

虚礼廃止にご理解を
春日井市議会

編集後記
市議会だよりを発行して一年が経過し、市民の皆さんに議会内容を詳しくお伝えしようと、編集委員一同努力を重ねてまいりましたが、いかがでしょうか。各常任委員会も一般傍聴を許可するなど議会改革に努めてまいりました。今後も議会活性化など市民の視点を大切にして市勢発展に努めてまいります。

編集委員一同



また、新ゴールドプランの完全達成、老人保健福祉計画、介護保険制度の完全実施については、住民の多様なニーズにあった最適なサービスを提供できるよう、地域に根づいたシステムの整備が極めて重要であり